

○賛成 × 反対

議案等 番号	議案等の名称	議員名 結果	三芳みらい			日本共産党		公明党		三芳維新の会		山田政弘	
			抜井尚男	井田和宏	菊地浩二	山口正史	秋坂豊	増田磨美	吉村美津子	杉本しげ	小松伸介		岩城桂子
議案第18号	三芳町重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第19号	三芳町水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第20号	三芳町公民館運営審議会条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第21号	三芳町図書館協議会条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第22号	三芳町青少年問題協議会設置条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第23号	三芳町特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
議案第24号	三芳町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
議案第25号	三芳町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第26号	三芳町精神障害者小規模作業所条例を廃止する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
議案第27号	三芳町道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第28号	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
同意第1号	三芳町公平委員会委員の選任同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
同意第2号	三芳町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第29号	平成24年度三芳町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
発議第5号	議案第29号平成24年度三芳町一般会計予算に対する附帯決議について	原案可決	○	○	○	×	×	×	○	○	○	議長	
議案第30号	平成24年度三芳町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第31号	平成24年度三芳町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
議案第32号	平成24年度三芳町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
議案第33号	平成24年度三芳町下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第34号	平成24年度三芳町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第36号	三芳町介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
請願第1号	請願書「年金支給額減額に反対する意見書の提出」	不採択	×	×	×	×	○	○	○	×	×	議長	
意見書第1号	介護保険制度への国負担割合の引き上げを求める意見書	否決	×	×	×	×	○	○	○	×	×	議長	
意見書第2号	若者雇用をめぐるミスマッチ解消を求める意見書について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	
意見書第3号	父子家庭支援策の拡充を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
意見書第4号	こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
意見書第5号	24時間小児救急医療体制の整備を求める意見書	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	×	議長	

…可決・採択 …否決・不採択

● 第1回臨時会 ●

○賛成 × 反対

議案等 番号	議案等の名称	議員名 結果	いぶき		日本共産党		公明党		三芳維新の会		山田政弘			
			抜井尚男	井田和宏	石田家永	増田磨美	吉村美津子	杉本しげ	小松伸介	岩城桂子		内藤美佐子	菊地浩二	久保健二
議案第1号	三芳町立集会所条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		
議案第2号	三芳町課室設置条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		
議案第3号	平成23年度三芳町一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長		

● 第2回定例会 ●

○賛成 × 反対

議案等 番号	議案等の名称	議員名 結果	三芳みらい			日本共産党		公明党		三芳維新の会		山田政弘	
			抜井尚男	井田和宏	菊地浩二	山口正史	秋坂豊	増田磨美	吉村美津子	杉本しげ	小松伸介		岩城桂子
議案第4号	平成23年度三芳町一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第5号	平成23年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第6号	平成23年度三芳町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第7号	平成23年度三芳町下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第8号	平成23年度三芳町水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第35号	平成23年度三芳町一般会計補正予算(第10号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
発議第1号	三芳町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
発議第2号	三芳町議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
発議第3号	町長の専決処分事項に関する件の改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
発議第4号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第9号	三芳町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第10号	三芳町一般職の任期付職員の採用等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第11号	三芳町税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
議案第12号	三芳町介護保険条例の一部を改正する条例	内容修正により議案第36号にて再上程											
議案第13号	三芳町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第14号	三芳町乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第15号	三芳町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	
議案第16号	三芳町ねたきり老人等手当支給条例を廃止する条例	原案可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議長	
議案第17号	三芳町介護手当支給条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	

…可決・採択 …否決・不採択



三芳みらい
山口正史

小学校の修学旅行先、日光東照宮に関して 訪問先・宿泊先の放射線は問題ないか



問 校長が日光市を訪れて安全と判断したそうだが、自ら線量測定せずに判断することはおかしいのでは。
答 教育長 現状で日光市が危険な状況とは認識していない。また外で活動する時

問 小学校の修学旅行先は日光東照宮であるが、日光市は政府が放射線の汚染状況重点調査地域に指定している。また文科省の放射線量マップでも高い値になっているが、修学旅行先として不適ではないか。
答 学校教育課長 栃木県は観光安全宣言を出している。日光市の空間線量も0.1マイクローシーベルト、0.22マイクローシーベルトで問題はないと考える。

問 校長が日光市を訪れて安全と判断したそうだが、自ら線量測定せずに判断することはおかしいのでは。
答 教育長 現状で日光市が危険な状況とは認識していない。また外で活動する時

問 校長が日光市を訪れて安全と判断したそうだが、自ら線量測定せずに判断することはおかしいのでは。
答 教育長 現状で日光市が危険な状況とは認識していない。また外で活動する時

問 校長が日光市を訪れて安全と判断したそうだが、自ら線量測定せずに判断することはおかしいのでは。
答 教育長 現状で日光市が危険な状況とは認識していない。また外で活動する時



公明党
岩城 桂子

働く喜びと社会参加の輪を広げる高齢社会を 特別支援教育の学習環境の充実は！



問 発達障がい児童生徒の学習環境の取り組みは。
答 学校教育課長 就学支援委員・通級指導教室・特

問 岡崎市や鳩山町では、高齢者や障がい者の日常生活におけるちょっとした困りごとを解決するため、シルバー支援隊が安価な費用で支援を行っているが、当町のシルバー人材センターでの取り組みは。
答 福祉課長 今後会員の適性や、契約の在り方を検討していきたい。
問 生涯学習の人材バンク等があるがボランティア登録制についてはどうか。
答 福祉課長 社協がボランティア登録をしている。

問 発達障がい児童生徒の学習環境の取り組みは。
答 学校教育課長 就学支援委員・通級指導教室・特

問 発達障がい児童生徒の学習環境の取り組みは。
答 学校教育課長 就学支援委員・通級指導教室・特

問 発達障がい児童生徒の学習環境の取り組みは。
答 学校教育課長 就学支援委員・通級指導教室・特



三芳維新の会
細田 家永

震災対策は万全か！ 備えあれば憂いなし！

問 避難に関して、行政区、自治会、社協、民生委員の協力体制はあるか。
答 避難課長 行政区、自治会、社協、民生委員

問 避難に関して、行政区、自治会、社協、民生委員の協力体制はあるか。
答 避難課長 行政区、自治会、社協、民生委員

問 避難に関して、行政区、自治会、社協、民生委員の協力体制はあるか。
答 避難課長 行政区、自治会、社協、民生委員

問 避難に関して、行政区、自治会、社協、民生委員の協力体制はあるか。
答 避難課長 行政区、自治会、社協、民生委員

問 避難に関して、行政区、自治会、社協、民生委員の協力体制はあるか。
答 避難課長 行政区、自治会、社協、民生委員

問 避難に関して、行政区、自治会、社協、民生委員の協力体制はあるか。
答 避難課長 行政区、自治会、社協、民生委員



町民のいのちを守る施策を！ 自殺者減少に向け、当町のうつ病対策は？



公明党
小松 伸介

問 精神障がいに対する相談窓口の利用状況は。
答 福祉課長 平成22年の受付状況は延べ2223件。全国の自殺数は14年連続で3万人を超えている。当町における自殺者対策は。

問 精神障がいに対する相談窓口の利用状況は。
答 福祉課長 平成22年の受付状況は延べ2223件。全国の自殺数は14年連続で3万人を超えている。当町における自殺者対策は。

問 精神障がいに対する相談窓口の利用状況は。
答 福祉課長 平成22年の受付状況は延べ2223件。全国の自殺数は14年連続で3万人を超えている。当町における自殺者対策は。

問 精神障がいに対する相談窓口の利用状況は。
答 福祉課長 平成22年の受付状況は延べ2223件。全国の自殺数は14年連続で3万人を超えている。当町における自殺者対策は。

問 精神障がいに対する相談窓口の利用状況は。
答 福祉課長 平成22年の受付状況は延べ2223件。全国の自殺数は14年連続で3万人を超えている。当町における自殺者対策は。

問 精神障がいに対する相談窓口の利用状況は。
答 福祉課長 平成22年の受付状況は延べ2223件。全国の自殺数は14年連続で3万人を超えている。当町における自殺者対策は。





三芳みらい
井田 和宏

雑木林の保全と活用について 緑とめくもりある町をめざして

問 雑木林は減少傾向にあると思うが直近の5年間の傾向はどうなっているのか。

答 環境産業課長 景気の後退もあり毎年2ヘクタールぐらいの緩やかな減少で推移している。

問 その中で落ち葉掃きをしている農家はどのくらいあるのか。

答 環境産業課長 町内の農家は概ね35件程度である。

問 雑木林を再生していくためには萌芽更新が必要であるが町として支援を考えているのか。

答 都市計画課長 中ノ久保ふれあいの森公園で萌芽更新し、調査研究していきたい。

問 土地所有者と町民が協力して雑木林を維持管理していく制度として市民緑地管理協定制度があるが、どのように考えているのか。

答 都市計画課長 市民団体からの相談があれば、土地所有者の意向も確認して埼玉県と協議していききたい。

問 「さいたま緑のトラスト協会」では県内の緑地を保全するために買い取っているが、トラスト候補地に向けての取り組みは考えているのか。



答 政策秘書室長 24年度は政策研究所の研究テーマとして「緑の保全」を挙げている。その中で調査研究していききたい。

問 町職員の研修プログラムに落ち葉掃きを取り入れたらどうか。

答 総務課長 環境を整えれば郷土愛を育むために町内の児童生徒の教育プログラムに、落ち葉掃きを取り入れたらどうか。

問 学校づくりを進めていく中で検討していききたい。



日本共産党
杉本 しげ

小・中学校の「給食費補助制度」の創設を 志木市民病院 半年は継続可能か

問 子育て世代にとって今年のは増税の連続だ。一部を除き子ども手当が減額され、年少扶養控除等の廃止で所得にかかわらず、子ども1人当たり3万3000円（住民税）が増税に。それに伴い健康保険や年金の保険料も上がり、また「復興増税」による影響も重なる。

問 このような中、埼玉県滑川町では小・中学校の給食費を無料に、秩父市や小鹿野町では第2子から無料にしている。当町でも将来を見据えた子育て支援策として「給食費補助制度」を創設してはどうか。また必要な費用はどのくらいか。

答 学校教育課長 給食費を無料とした場合は約1億3600万円、1/3を補助した場合は約4400万円、1人月額1000円補助した場合でも約3200万円かかる。財政が厳しい現状では難しいと思う。

問 志木市民病院の入院休止が1月に発表され、三芳町を含む近隣6市町が財政支援を約束、県に対しても医師の派遣など要請し継続を求めたとのこと。現状はどうなっているか。



答 健康増進課長 「志木市立市民病院改革委員会」の報告書では、他の経営主体に病院を運営してもらうなどの対応を提案しているが、決まったわけではないので注視していききたい。

問 同病院は多くの三芳町の患者が利用しており、休止は三芳町にとっても問題だ。継続を求めるとき。また、庁舎入口付近に新設している病院で小児救急医療ができるか、関係機関との協議を始めるべきではないか。

答 健康増進課長 近隣の2市1町の事務研究会で協議を始めたところだ。



公明党
内藤美佐子

安心して自宅で介護を受けられる三芳町に！ 新年度、第5期介護保険事業計画始まる

問 介護利用者の生活支援や権利擁護等を包括的に繋ぐ「地域包括ケアシステム」構築のための圏域設定・対象者のニーズ調査は。

答 健康増進課長 町全体を一つの圏域とし、対象者に郵送にて調査を実施した。

問 24時間対応の在宅医療充実・強化が必要では。

答 健康増進課長 重要な課題であり医師会とも協議が必要である。

問 現在庁舎内1カ所の地域包括支援センターを、人口密集の藤久保地域にもう1カ所増設しては。

答 健康増進課長 将来の体制強化のためには、2カ所設置も考える。

問 認知症支援対策の推進

答 認知症高齢者支援のサポートー養成は、健康増進課長 今後は、児童や小中学生対象の養成講座も必要と考えている。

問 認知症支援に市民後見人の育成が必要では。

答 健康増進課長 大変重要な施策であり、今後研究したい。



問 災害時の福祉避難所

問 高齢者・障がい者に配慮した福祉避難所の設置は。

答 福祉課長 特別な配慮が必要と考える。2次避難所指定も現在進めている。

問 発達障がい児・者は。

答 福祉課長 障がいの種類で部屋を分け、また専門の支援員配置も検討する。

問 三芳教育の更なる推進

問 教育センター設置構想は拠点施設建設検討にて外されたが、教員研修のために必要な施設ではないか。

答 教育長 施設は在る方がよいと思うが、研修は公共施設を利用して実施する。

問 その他の質問 ①柔道必修化への安全確保

答 ②学校給食費の公会計化について



三芳みらい
秋坂 豊

藤久保地区行政拠点ゾーンの再開発

問 出先機関は、いくつあるのか。

答 政策秘書室長 保健センター、図書館、その他に社協、シルバー人材センター、商工会等がある。

問 それぞれの施設に対し利用者者は、手狭で不便を感じているが。

答 政策秘書室長 利用者が多いことは承知している。

問 まもなく始まる土地区画整理事業を踏まえ、再開発を提言するが。

答 政策秘書室長 拠点ゾーンの再開発計画は、換地設計の中で検討したい。

問 拠点ゾーン内の駐車場キャパシティは。

答 公民館長 53台分のスペースがあるが、不十分のときがある。

問 各イベントの時は。

答 公民館長 土地区画整理組合へ駐車場借用願いを申請し対応している。

問 夜間の無断駐車に対しては。

答 公民館長 ご遠慮願う張り紙をしている。

問 年末年始やお盆に帰省された方へ、臨時駐車場の開放は。



答 公民館長 提案事項として受けた。

問 今年の夏も震災の影響で夜間休館するの。

答 公民館長 安全を考慮し休館とする。

問 サークルの中には、会員毎月数千円徴収しているようだが、公共施設での活動に対しては、ボランティア精神で奉仕するべきと考えるが。

答 公民館長 営利目的であつてはならない。

問 カラオケ設備の付いた放送機器の早期入替えを。

答 公民館長 議会の承認もあるため、ルール作り等協議して進めたい。



日本共産党
増田 磨美

学校汚染土埋設処理と給食食材の測定器購入 保育所の待機児増大 緊急対策が必要



ブルーシートに包まれた学校敷地内汚染土

問 現在小中学校、保育所には除染された土が校舎の裏手やプール脇などに2重のビニール袋に入れられブルーシートに包まれ黄色テープで囲われて置かれている。子どもが近づいたり触ってしまう危険性があり、実際あったと聞いている。蔽市では埋設処理し危険なので近づかない旨のポスター等を近くに貼っている。町は敷地内埋設処理を行わないのか。できれば別の場所に用地を確保し埋設処理をしてほしいがどうか。

答 教育総務課長 目標値を上回った所を除去している。放射線対策検討委員会でも検討しているが、再度測定しなるべく早い時期に敷地内

問 埋設処理を行いたい。県内には、測定器を購入し給食食材の1食分や献立ことの放射性物質の測定を毎日行っている市がいくつもある。子ども達の安全のために町でも測定器の購入をすべきではないのか。

答 環境産業課長 食品測定器の購入は検討している。給食食材だけでなく、持ち込み食材や農産物も測定できるよう導入、運用方法について考えていきたい。

問 保育所の待機児童解消緊急対策について

答 経済状況がよくないこともあり、待機児童数が昨年同時期の2倍以上の51人となっている。新保育園開園までの1年という期限付きであることや、多くの待機児を解消するための緊急対策であること、財政面で考えても最も有効なのは第1保育所の受け入れなので。

問 町長 提案を含め改めて緊急対策が必要と認識している。いろいろ考えていきたい。

答 町長 提案を含め改めて緊急対策が必要と認識している。いろいろ考えていきたい。

（その他の質問）藤久保第1土地区画整理地内の2号街区公園の設備について



三芳維新の会
石田 豊旗

安心・安全な町づくり 行政はもっと住民を意識した活動を

問 2月13日からの放射線測定器貸出しの反応は。環境産業課長 貸出し開始から3週間で申請件数37件、貸出しは16日で30件。測定は162ポイントと住民の関心度も高く、また、自分の測定結果をみて、心配や不安を取り除く効果はあったものと思う。

問 福島原発事故により高濃度に汚染されたスギ花粉の飛来が予測されるが、三芳町では特別な測定は。環境産業課長 この時期、花粉やほこり等の吹き溜まりの測定も検討したい。

問 公共施設で高い値の出た場所の除染後のモニタリングの時期は。環境産業課長 除染後概ね3カ月を経過したので3月中に実施する予定だ。

問 こども公園の砂場は犬・猫の放尿、糞等で衛生状態が非常に悪いが、子どもの遊び場としての衛生管理は。都市計画課長 過去には抗菌砂を入れた実績があるが、最近は普通砂の補充のみである。

問 子どもの安全を考えて他の自治体で行っている砂場をネットフエンスで囲う等の恒久対策は無いのか。

問 公共施設予約システムの利用で町民に優位性を。地域振興課長 町内・外団体は予約可能時期を区別しており、登録時のIDとパスワードで認識し利用時に判別している。

問 中央公民館の閉館にあたり代替施設の案内は。公民館長 利用者の方には案内をした。全員には、遅くなってしまったが4月の広報にてお知らせする。

問 都市計画課長 色々事例があるので研究、検討していきたい。

問 中央公民館の閉館にあたり代替施設の案内は。公民館長 利用者の方には案内をした。全員には、遅くなってしまったが4月の広報にてお知らせする。



日本共産党
吉村 美津子

交通安全対策に自転車専用道路の新設研究を 中央公民館の存続

問 三芳PAスマートICへ大型車導入やめよ

答 「スマートICに大型車導入はやめてほしい」との要請書が署名1090筆添



問 幹線5号線の歩道工事は終わっていない理由は何が通学路を戻した理由は。道路交通課長 第2保育所を過ぎたところまでが工事区間であるが、23年度分工事区間の工事が完了したため。

問 幹線5号線の歩道工事は終わっていない理由は何が通学路を戻した理由は。道路交通課長 第2保育所を過ぎたところまでが工事区間であるが、23年度分工事区間の工事が完了したため。

問 昨年、川越街道から新病院建設地までの県道は歩行者と自転車とが安心して通れる道にすべきでは。道路交通課長 順番があり、すぐにはできないが県土整備事務所へ要請する。

問 交通安全対策は、歩道整備促進と自転車専用道路について研究するべきでは。町長 研究する。

問 公民館は、憲法、教育基本法、社会教育法の基に造られた、民主主義と平和を身についた習性とする、文化の香り高い人格をつくり、身についた教養と民主主義的な方法で郷土に産業を興すことなどが掲げられている歴史ある施設である。

問 12月議会では中央公民館存続を求めた請願書が可決している。このことを町長はどのように受け止めるか。

答 町長 尊重する。中央公民館の名称を廃止と決定した訳ではない。町として総合的に考えていきたい。

久保 健二

町民の安心・安全確保の道路・歩道整備を 子どもたちを守る！スクールゾーンの徹底を！

問 以前お願いした第2保育所先のT字路の横断歩道設置の進捗状況は。道路交通課長 警察署が現地調査後、設置が可能ならば設置する。

問 スクールゾーン時間帯の通り抜け車両が多いが、お願いしてあった交通量調査の結果は。道路交通課長 スクールゾーン時間帯の交通量は自動車264台、バイク37台だった。

問 幹線5号線は将来的に8メートル道路計画があるが進捗状況は。道路交通課長 現段階においては北永井第2区集会所交差点付近から先の整備計画は検討されていない。

問 藤久保交差点、右折レーン設置の進捗状況は。道路交通課長 県とも協議しており、今後可能であれば部分的にでも着手していく。



問 3度にわたり継続して質問してきた北永井第2区屋外トイレについて

問 今回、予算計上していたが、予算決定した後の地域役員との話し合い、取り組み、対応は。地域振興課長 速やかに地域役員との話し合いの機会をもち、トイレの形状や位置等を決めて使い勝手のいいトイレを造りたい。

問 屋外トイレの建設はどれくらい工期がかかるか。地域振興課長 ユニット型トイレを予定しているが、着手してから1カ月半ぐらいかかると考える。

議会活動日誌

2月

- 7日 石川県内灘町議会 会派視察来庁
- 9日 群馬県中之条町議会 議会運営委員会視察来庁
- 13日 入間郡町村議会 議長会役員会
- 14日 議会運営委員会
福島県西会津町議会 議会運営委員会視察来庁
- 15日 埼玉県町村議会議長会 正副議長及び事務局長合同研修会
- 22日 議会だより編集委員会
- 28日 全員協議会
- 28日～3月22日 第2回三芳町議会 定例会

- 12日 予算特別委員会
- 13日 入間東部地区消防組合議会 議会運営委員会
予算特別委員会
- 16日 予算特別委員会
- 19日 予算特別委員会
- 21日 入間東部地区衛生組合議会 議会運営委員会
入間東部地区消防組合議会 定例会
- 27日 入間東部地区衛生組合議会 定例会

3月

- 8日 総務常任委員会
- 9日 予算特別委員会
- 11日 予算特別委員会


4月

- 3日 議会だより編集委員会
- 4日 議会運営委員会
- 9日 全員協議会
- 13日 議会だより編集委員会
- 18日 議会運営委員会
- 21日～22日 議会報告会

次の議会定例会は

6月1日 開会の予定です

皆様の傍聴をお待ちしております



編集後記

今年、例年に無く寒い日が続き、また春一番も吹かず、桜の開花も遅くなりました。

一方、昨年の東日本大震災以降早1年が経過しましたが復興も思うように進まない中で、首都直下地震、南海トラフ地震等の大地震の発生確率の上昇で心配されますが、三芳町では、震度6強を想定した三芳町地域防災計画(平成21年3月改訂)を基に、東日本大震災の教訓を取入れた防災初期行動マニュアルの作成を始めました。

三芳町議会は、3月定例会で、主に平成24年度予算の審議を24日間の会期で行いました。

会期中の予算特別委員会では、日曜開催も含め、多数の傍聴の方々参加のもと、24年度は財源不足により前年度比0.2%減の緊縮財政予算であり、皆さんからお預かりしている税金が、いかに有効に配分されているかを、確認する白熱した質疑が行われ、たびたび時間延長となりました。

傍聴の方々には、早朝より昼休みをささみ、夜までの長時間にわたり熱心にお聞きいただき、議員一同思わず質疑に熱がこもりました。

議会だより編集委員会

委員 石田

- 委員長 吉村 美津子
- 副委員長 久保 健二
- 委員 菊地 浩二
- 委員 石田 豊二
- 委員 小松 伸旗
- 議長 山田 政弘